

2007年6月20日

各位

投資信託取扱商品の追加について

東和銀行(頭取 吉永 國光)は、複数の資産に投資し、毎月分配金を受け取るタイプの投資信託ニーズにお応えするため、新たに「世界の財産3分法ファンド(不動産・債券・株式)毎月分配型」を追加いたしますので、お知らせします。

当ファンドは、国内外の債券、株式、不動産投信の3つの異なる資産へ6分の1ずつ分散投資を行うことにより、安定的な値動きを目指すとともに、毎月安定した分配を目指す商品です。

今回の追加により当行で取扱う商品は、21種類25商品となります。

記

1. 取扱商品名

日興アセットマネジメントの「世界の財産3分法ファンド(不動産・債券・株式)毎月分配型」

2. 商品のコンセプト

資産運用は、昔から「財産3分法」として、「財産は、不動産・現金・株式に分散して持て」と言われています。本商品は、「現金」をより利回りの高い「債券」に置き換え、国内及び海外の「不動産・債券・株式」に国際分散投資を行う、新・「財産3分法」として、安定した値動きと安定した分配金を目指した商品です。

3. 商品の特徴

(1) 主として、国内外の「債券」「株式」「不動産投信」の3つの異なる資産に6分の1ずつ投資を行い、安定的な値動きを目指します。また、国内外への資産配分は、海外資産2分の1、国内資産2分の1を基本とするため、為替リスクは半分程度に抑えられます。

【基本配分比率】

国内債券:6分の1	国内株式:6分の1	国内REIT:6分の1	国内資産:2分の1
海外債券:6分の1	海外株式:6分の1	海外REIT:6分の1	海外資産:2分の1

(2) 毎月15日に決算を行ない、安定的に毎月分配を行なうことを目指します。

4. お申込み単位

1万円以上1円単位。なお、投資信託自動積立サービス<愛称「積立自慢」>のお申込みの場合は、1万円以上千円単位で毎月購入できます。

5. 販売開始日

2007年6月25日

当行は、多くのお客様の支持を得て、順調に投資信託の販売実績を伸ばしております。これからも多様化するお客さまのニーズにお応えし、充実した商品の提供に努めてまいります。

以上